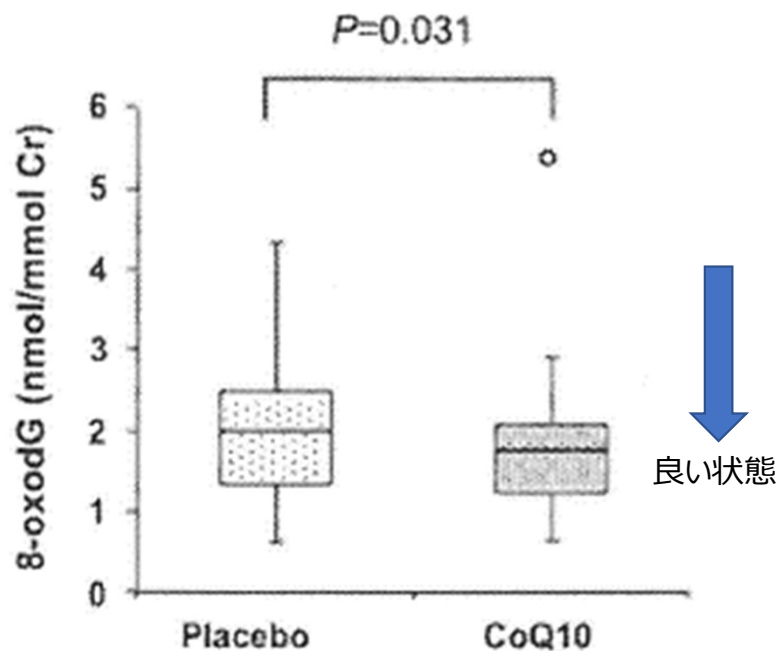


女子大学生に対する還元型CoQ10による 酸化ストレス軽減



【試験方法】

- 試験デザイン：ランダム化単盲検クロスオーバー対照比較
- 被験者：健康な大学生（非喫煙、女性）28名
20.3±1.4歳（平均値±標準偏差）
- 食品：2週間×2期（休止2週間）
各期に還元型CoQ10（50 mg × 2/日）またはプラセボ
- 評価：酸化的DNA損傷指標
（尿：各期の摂取12～14日目の昼食前尿3回分）

【結果】

還元型CoQ10摂取（CoQ10）により、8-oxodG（酸化ストレス指標）がプラセボ摂取（Placebo）に比べて有意に低値だった。

(Ito K et al, J Med Food, 2015;18:835-40より作成)